

## 11509その他の輸送用機械等製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	10 ～ 11	当社工場内にて、製品の寸法を測りに行こうと移動していた際、バックしてきたフォークリフトに接触して転倒した。直後にフォークリフトがブレーキを掛けたが右足がフォークリフトの後部車輪の下に入ってしまった骨折した。	32	7	222	10 ～ 29
2	2019	1	17 ～ 18	エレベーター内にて、上昇中に鉄製の梁に左足が挟まれ、左足第2趾、関節より先を切断した。	69	7	214	50 ～ 99
3	2019	1	10 ～ 11	エレベーターのメンテナンス中、踏み段を2段外した状態で、下部で運転確認をしている際、被災者が足先を踏み段の運転経路にはみ出してしまったことにより、下部機械床と踏み段に足先を挟まれ左足指を切断した。	55	7	214	30 ～ 49
4	2019	1	7 ～ 8	第一工場とテント間の通路の一部が、蛇口から垂れた水で凍結しており、危険な状態であった。当日は、凍結箇所表面に雪が薄く積もり更に滑りやすくなっていて、足を滑らせ転倒し右足を負傷した。	31	2	719	100 ～ 299
5	2019	1	18 ～ 19	工場にて、プレス作業中、リフターがエアで上昇中、手を置いた際、リフターが下がり、左手薬指を挟み骨折した。	38	7	154	300 ～ 499
6	2019	1	～ 14	事業所倉庫内にて、製品が入ってる箱を運搬するとき、足下に置いてあったパレットの角部分に足を引っ掛けて転倒した。その際、後	66	2	417	10 ～







30	2019	6	10 ～ 11	工場内で梱包作業を行っているとき、梱包した段ボールを運搬して、荷を下ろし立ち上がろうとした際、腰を負傷した。	48	19	521	～ 999
31	2019	6	8 ～ 9	工場で機械操作の教育をしていた際、背後の安全確認をせずにいきなり反転し、歩き始めたため、背後を通過していたハンドリフトに右足を引っ掛け転倒した。その際、鉄製品に左二の腕部を強打し、負傷した。	55	2	362	～ 99
32	2019	6	16 ～ 17	施設内にて、通路側にある網籠4つある一番奥の灯油が入ったポリタンクを持ち移動中、ポリタンクを持った状態で転倒した。その際、右膝半月板を損傷した。	53	2	417	～ 299
33	2019	7	3 ～ 4	リフト上で機械加工面の仕上がりを確認した後、リフターから下りてくるときに、階段の最下段で足を滑らせ転倒した。その際、尻もちをつき、同時に右手をつき、床面の切粉で右手掌を切り負傷した。	22	2	411	～ 499
34	2019	7	11 ～ 12	工場作業所内にて、面取り機を使用し、金属部品の加工作業中、機械操作を誤り、アームのスイッチを操作し、アームが左手の平に接触して、切創を負った。	44	8	159	～ 49
35	2019	7	12 ～ 13	昼休み中、工場内で椅子につまずき転倒し、右手首を骨折した。	50	2	391	1～ 9
36	2019	7	10 ～ 11	加工機で、自転車部品のスプロケット（ワーク）の厚さを修正加工する際、回転が完全に停止していない状態で、右手でワークを取り外そうとしたため、巻き込まれて中指を骨折した。	50	7	151	～ 29
37	2019	7	13 ～ 14	工場にて軽トラにバイクを積載する際、橋桁上でバランスを崩してしまい、転倒して左足を骨折、脱臼した。	40	2	416	1～ 9
			17					1～

38	2019	7	7 18	溶接作業中に体調の異変があり熱中症となった。	44	11	715	9
39	2019	7	11 12	工場内にて、約60cmの台に乗りスライス盤にクランクシャフトを取り付け作業中、誤って台を踏み外し、クランクシャフトに胸部を強く打って、地上に転倒した。その際、肋骨を折った。	47	2	419	50 ～ 99
40	2019	7	9 10	工場内にて、ダンプの鉄板を取り外す作業中、ガスバーナーで鉄板を切断していたところ、ズボンに安全靴の中に入れており、火の粉が安全靴の中に入り、左足甲の熱傷を負った。	62	11	331	10 ～ 29
41	2019	7	9 10	請負職場で、機械加工エリア内で鋼材運搬作業中、鋼材を手で移動させようとしたところ鋼材が落下し、右手薬指を挟み骨折した。	29	7	521	10 ～ 29
42	2019	7	9 10	工場にて、フォークリフトに牽引したトレーラーにゴミ箱を積むため、重い部品を取り出そうと前屈みになった際、腰を捻挫した。	61	19	921	50 ～ 99
43	2019	8	9 10	工場内にて、組立部材を台車から作業台へ移す際、台車がバランスを崩して横転し、部材が崩れ落ち、部材に作業用手袋ごと左手が巻き込まれ、左手薬指が部材の下敷きになり、骨折、挫滅創、皮膚欠損創を負った。	44	5	521	10 ～ 29
44	2019	8	10 11	油圧ユニットで吐出圧の確認作業中、油圧ホースが破裂して左上腕に創傷を負った。	33	15	312	100 ～ 299
45	2019	8	11 12	工場内でオーガーヘッドを溶接するため吊り上げたところ、チェーンの掛け方が悪かったためオーガーヘッドが倒れ、左足に当たり骨折した。	30	5	379	1～ 9
46	2019	8	16 17	造船事業所内にて、HOLD PMAの蓋を外し、蓋の裏側を塗装し、裏返しのまま戻す際、指が挟まれ右薬指を骨折した。一連の作業では指が挟まれないようネジ穴をずらして一旦仮置きするところ、ネジ	40	7	521	1～ 9

				穴とボルトが合い指が挟まれた。				
47	2019	9	20 ～ 21	加工場で、レール付きパレットに載っている箱を加工していたとき、次のパレットが来たので避けようとした際に、作業床とレールの間隙に左足が引っ掛かり負傷した。	23	19	416	50 ～ 99
48	2019	9	11 ～ 12	工場にて、車のタイヤ（1本約23kg）4本を交換作業中、タイヤを地面から約1mの高さに持ち上げた際、腰を捻挫し、背部挫傷を負った。	25	19	911	1～ 9
49	2019	9	13 ～ 14	フォークリフトのフォークを入れ替えていたとき、アッパーフックが引っ掛かったので外そうとしたところ、引っ掛かりが外れて左手指を挟み骨折した。	24	7	222	1～ 9
50	2019	9	18 ～ 19	自転車で走行中、右側面に転倒し顔面を負傷し右鎖骨部を折った。	38	17	362	100 ～ 299
51	2019	9	15 ～ 16	マシンニングセンターで穴あけ加工中、自動プログラムで「第一穴加工」から「第二穴加工」に移る際、刃具に切粉が絡んでいた。機械を停止せず、安易に右手で除去しようとして、回転する切粉で切創を負った。	46	8	151	50 ～ 99
52	2019	9	9 ～ 10	工場内でプレス加工作業中、製品を取り出す際に金型の一部が落下して、右手中指と薬指に切創を負った。	28	4	521	10 ～ 29
53	2019	9	9 ～ 10	エアホースを伸ばそうと、約1mの台の上に上がり下りしようとしたとき、台があるとおもったところに足がつかず、尻から落ち、背骨を圧迫骨折した。	67	1	371	50 ～ 99
54	2019	11	16 ～ 17	作業所で、航空機のパネル上にあるボックスを取ろうと振り返り、治具の跳ね上がりステップの蹴り止め部に右足を乗せて前に進もうとした。そのとき、右足が滑って転倒し、右手をつき骨折した。	24	2	379	100 ～ 299
			9	重さ約40kgの金型の位置をずらそうとしゃがみ奥に押した際、腰を				100

55	2019	11	～ 10	負傷した。	51	19	521	～ 299
56	2019	11	～ 12	トラックに油圧モーターを積み込む際、フォークリフトから転がして荷台に移動しようとしたとき、誤って左足甲に倒して骨折した。	49	7	612	30 ～ 49
57	2019	11	～ 17	工場の製品置場で製品の入ったポリ容器を持ち上げようとした際、スペースが狭く、雨で足下も濡れており、滑りやすかったため腰に無理な力が入り、腰を負傷した。	43	19	611	10 ～ 29
58	2019	12	～ 19	会社の作業場で溶接をしているとき、完成品を掛けていたラックの爪を下ろそうとしたところ、勢いよく落ちてきたので、右手小指が可動部に挟まり骨折した。	64	7	379	10 ～ 29
59	2019	12	～ 12	工場内にて、機械の後方を移動中、つまずき転倒し、左足首を骨折した。	65	2	416	10 ～ 29
60	2019	12	～ 10	工場内で製品検査機を操作中、検査機が製品異常を感知し、停止したため、製品のズレを直したところ、直後に機械が動き出してしまい、左人差し指先端に創傷を負った。	48	8	169	10 ～ 29
61	2019	12	～ 10	自動切断機でパイプを切っていたとき、パイプを引いて移動させたところ、既に切ってあったパイプとの間に右手中指を挟み骨折した。	36	7	159	10 ～ 29
62	2019	12	～ 15	5段に積まれた、部品の入った箱（約10kg）を体の向きを変えずに腰をひねって台車へ移動していたところ、腰に痛みを発症し挫傷を負った。	48	19	611	10 ～ 29
63	2019	12	～ 17	ブローマシンの、砂種類の変更のため、装置の砂投入口の開閉シャッターを操作しながらこびりついた砂を除去する清掃を行っていたところ、タイミングを誤って閉側へ操作し右手人差し指を挟み込み裂傷を負った。	71	7	169	100 ～ 299

64	2019	12	14 ～ 15	ボール盤に部材をセットし、ネジ切の穴を開けた後に部材を取り外す際に切子などが挟まり硬くて左手で外せないため、回転しているドリルを停止せずに右手で取り外し、ゴム手袋が巻き込まれて、右手中指第一関節を欠損した。	46	7	152	1～ 9
65	2019	12	14 ～ 15	構内で製品（弁体970kg）の研磨作業を行っていた際、磨き面を変えるために玉掛けをして吊り上げたところ、製品が傾いてバランスを崩し、左足の上に倒れてきて挟まれ骨折した。	46	4	211	1～ 9
66	2019	12	11 ～ 12	造船工場内で高さ3.3mに台上げされた船の大型部材を塗装していたとき、直径約0.7mの開口部から地上に墜落して腰部を骨折した。通常は開口部の真下にリフターを設置して作業を行うところ、当日はリフターを設置していなかった。	53	1	414	1～ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。